

千葉県保育士修学資金 修学費用状況計算書

(第1号様式別紙)

本様式は、申込者と養成校とで確認の上、ご記入ください。

◆ 養成施設名 _____

◆ 在籍学科・課程名 _____ ◆ 申込者氏名 _____ 印

◆ 修学期間 (西暦) _____ 年 _____ 月 ~ _____ 年 _____ 月

1 修学費用(上記修学期間分を記入※2年生以降に申請する場合申請年度以降の費用に限る)

項目	金額(円)	備考
入学金(減免後)		減免ありの場合、減免額 _____ 円
授業料(減免後)		減免ありの場合、減免額 _____ 円 減免額(年額) _____ 円 × 修学年数 _____ 年
その他1		
その他2		
その他3		
その他4		
その他5		
合計【ア】		

※「減免」は、高等教育の修学支援新制度による減免のことです。

※その他1~5は施設費、実習費、通学交通費、教材費等修学に必要な費用について、項目名をご記入の上金額を記入してください。補足等があれば備考欄にご記入ください。

2 上記修学期間に係る他の奨学金等の給付・借入状況

(1) 申込時点の状況

名称	利用期間		金額(円)	
	開始	終了	月額	合計額
	年 月	年 月		
	年 月	年 月		
総額【イ】				

↓どちらかに○

- 「奨学生証」などの証明書類を添付(利用中または返還中)
- 申請中のため、証明書類を添付できない → 申請書類の控え(写)を添付し、決定次第証明書類を提出してください。

(2) 減額・辞退等の変更予定がある場合、変更後(減額・辞退後)の状況

名称 どちらかに○→(減額・辞退)	利用期間		金額(円)	
	開始	終了	月額	総額【ウ】
	年 月	年 月		

※減額・辞退等により【ウ】の金額に変更されたことを、後日(変更決定次第)証明書類にて確認します。

【申請にかかる注意事項】

- ① 高等教育の修学支援新制度の支援対象者は、減免後も自己負担が生じる場合のみ申請することができます。
- ② 減免や他の奨学金の利用がある場合は、合計額が修学費用【ア】の範囲内となるよう、本制度の上限額にかかわらず、貸付額の査定を行います。